

陳 情 文 書 表

(保健福祉局)

件 名	介護保険料の引下げ等		
要 旨	<p>京都市第8期介護保険事業計画において保険料の設定が示され、保険料値上げが示されている。しかし、市民の暮らしは低い年金や消費税負担の増大、仕事の減少や所得の低下など厳しい環境にあり、保険料引上げは一層の生活不安を与えるものであり、認められない。</p> <p>元々介護保険制度は介護の社会化を目指してスタートしたが、その後の見直しによる保険料引上げや介護施設のひっ迫、要支援のサービスの低下など、保険あって介護なしの状況である。そのうえ、サービスを受ける高齢者は新型コロナ感染拡大によりサービスの利用を控えざるを得ない状況にあり、保険料の引上げは一層介護を後退させてしまい、到底理解を得られないものではない。</p> <p>国庫負担割合を抜本的に引き上げることが求められる。京都市として国への要望を届け、介護保険料は値上げではなく引下げを行い、市民生活を応援すべきである。</p> <p>ついては、下記の点について願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 介護保険料は引き下げること。</li> <li>2 国の負担割合を抜本的に引き上げるよう国に意見を上げること。</li> </ol>		
受理年月日	令和3年2月19日	回付委員会	教育福祉委員会

受理番号	陳 情 者
137	
138	

139	
140	
141	
142	
143	
144	
145	
146	
147	
148	
149	

150	
151	
152	
153	
154	
155	
156	
157	
158	
159	
160	

161	
162	
163	
164	
165	
166	
167	
168	
169	
170	
171	

172	
173	
174	
175	
176	
177	
178	
179	
180	
181	
182	

183	
184	
185	
186	
187	
188	
189	
190	
191	
192	
193	

194	
195	
196	
197	
198	
199	
200	
201	

